



北谷町からのお知らせ まちづくりニュース Vol. 7

日頃より町政にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。
令和6年12月から令和8年2月まで、全7回にわたり「東部地域まちづくりを考える会」を開催してきました。

最終回である「東部地域まちづくりを考える会第7回」では、提案書についての最終確認と意見交換を行いました。

今後は、更に具体的なまちづくりを進める取り組みを皆様と進めて参りたいと思っておりますので、引き続き多くの皆様がまちづくりの取り組みへご参加いただけますよう心よりお願い申し上げます。

東部地域まちづくりを考える会第7回 開催記録

■開催日時・場所

令和8年2月15(火) 14:00~15:30
北谷町保健相談センター 北谷町字桑江731

■実施概要

- ・ 前回ワークショップの振り返り
- ・ まちづくり提案書（完成版）のお披露目
- ・ 提案書提出についての役割や段取りの意見交換

■参加者数

8人（宇地原区3人、北玉区2人、謝苅区3人）

■ワークショップの様子



■ これからのまちづくりへの意見交換

意見交換まとめ

【将来像の扱いについて】

- ・ 行政区ごとに決めた将来像をもっと見える化してほしい。
- ・ 各公民館に横断幕などで掲示し、地域の目標として共有したい。
- ・ 「東部全体の将来像」と「各行政区の将来像」をセットで発信すべき。

【ご回答】 次年度の取組みとして検討します。

【提案書の位置づけ・進め方】

- ・ 新しいアイデアを出し続ける形か、実行フェーズに入るのか。
- ・ 年表にある時期は固定なのか、前倒し可能か。

【ご回答】 提案書はゴールではなく、出発点です。北谷町役場としても、全庁的に実現の可能性を検討しながら、まずは小さな取り組みから行っていく予定です。

【早期着手できそうな具体例】

- ・自治会加入促進PR ・小規模イベント開催
- ・ポスター等による情報発信 ・試験的な取り組み
- ・公民館への掲示による情報共有 ・パネル展の開催・アンケート結果の見える化
- ・全ての公民館での移動販売の実現 など

【まちづくり提案書提出について】

- ・ 住民複数名で提出すべきであると考えているが、各区長にも同席してほしい。
- ・ 可能な限り参加回数が多い人を選出することが望ましい。
- ・ 住民意見募集に対する回答は必ず見える形で示すべきである。

【ご回答】 人選は調整のうえ決定します。提出は3月または4月を予定しており、提出の様子などは広報誌や町ホームページ等で発信予定です。

【持続的なまちづくり】

- ・ 取り組みの進捗状況などは、ホームページだけではなく公民館への掲示も必要となる。
- ・ まちづくりについては、定期的な報告が重要で、例えば3年ごとに振り返るなどの進捗確認が必要となる。

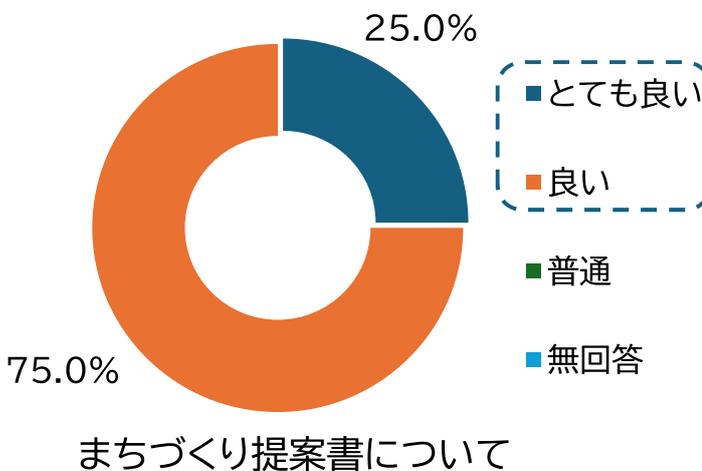
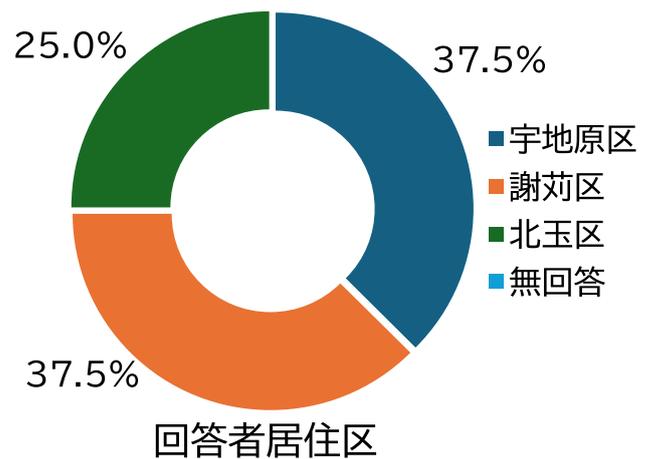
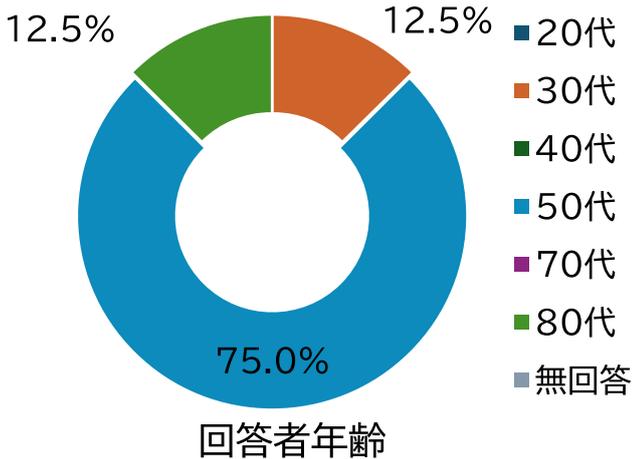
今後の展開として……

「まちづくり提案書」をベースとして、住民の皆様と共同で今後の東部地域のまちづくりを進めてまいります！！

■参加者アンケート回収状況

(参加者数) 8人
(回答者数/回収率) 8人 / 100.0%

■アンケート結果概要



・継続的な取り組みが必要。提案書で挙げたことの中から1つ1つ具体的に掘り下げていく。あわせて勉強会のような形で学びあうこともできたらいいなと思います。

・今回参加したことにより町が町民の意見を参考にまちづくりを考えてくださっていることがわかり、何も知らないでただ過ごす日々ではなく、こういったWSに参加していこうと今回を通して思いました。貴重な時間をありがとうございました。

自由意見

- 区長の参加が必要だと感じました。この提案を実行に移していくにあたって、区を飛ばして行動はしたくない、不要なトラブルを招くのではないかと。
- まちづくりの提案を優先順位をつけて、具体的に進めていって下さい。今後の会合の時は進捗を教えてください。
- まちづくりを進めていく中で区民が意見を言える場を事業の途中でも作っていただきたいです。
- 小さな取り組みからですね。ありがとうございます。